



平成26年1月10日発行 (毎月1回10日発行)

函館商工会議所報

と も え

2014

1

No.368



CONTENTS

新春特集 賑わいのあるまちづくり 飛躍の2014年

◆新春紙上名刺交換 P 8

◆新幹線情報 P25

旅が、仕事が、暮らしが、街が変わる。



2015 新函館開業



迎春

新年明けましておめでとうございます。
 本年も昨年同様、自衛隊及び函館地方協力本部に対し、
 ご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。



○退職自衛官のキャリアをあなたの職場で生かしませんか！

責任感、協調性、規律心、行動力、資格、体力・・・

退職自衛官の求人に関するお問い合わせについては下記までご連絡下さい。

自衛隊函館地方協力本部 道南地域援護センター

〒042-8567 函館市広野町6-18 Tel(0138)32-0488(FAX兼)

○自衛官募集中「君の未来がここにある！」

そこにしかない仕事が君を待っている。

たまらない達成感が君を待っている。

自衛官募集に関するお問い合わせについては下記までご連絡下さい。

自衛隊函館地方協力本部 募集課・函館地区隊

〒042-0934 函館市広野町6-25 Tel(0138)53-6241



平和を仕事にする 陸海空 自衛官募集



・陸上自衛官候補生
募集中

試験日 1月25日(土)・26日(日)
2月15日(土)・16日(日)

お問い合わせ

〒042-0934 函館市広野町6番25号
自衛隊函館地方協力本部
0138-53-6241 (募集課)

函館地本

検索

函館地本HP

<http://www.mod.go.jp/pco/hakodate/>



平成26年1月10日発行(毎月10日発行)

函館商工会議所報

と も え

1月号

(通巻368号)

謹賀新年

旧年中は格別のお引立てを賜り
厚く御礼申しあげます。

本年も皆様にとって、良い年で

ありますよう心からお祈り申しあげます。



■今月の表紙

函館山から望む朝日



(写真提供：小松英海氏)

CONTENTS

- 2 年頭所感 函館商工会議所 会頭 松本 榮一
- 4 新春特集 賑わいのあるまちづくり 飛躍の2014年
- 8 新春紙上名刺交換
- 14 会議所の動き
 - 第1回常議員会開催
 - 7部会開催
 - 第6回経済再生会議
 - 新幹線アクセス要望
 - 金融経済懇談会
 - タイ観光客誘致訪問団
 - タックスフェア2013
 - 第22回優良生徒表彰式・2013年全国そろばんコンクール
 - 津軽海峡ブランド博
 - ひろさきナイト
 - 青年部
 - 女性会
 - 銭亀沢地区女性部
 - 今後のうごき
- 19 検定試験案内
- 20 第55回優良商工従業員表彰式
- 22 中小企業相談所だより
 - マル経融資
 - 経営セーフティ共済
 - 福利厚生支援サービス
 - 個別専門相談日程
- 24 新入会員ご紹介
- 25 新幹線情報
- 26 会員Now
 - 今を思い出に変える店：(有)スタジオアオヤマ
- 27 商工会議所活用レシビ
 - 日本珠算連盟函館支部に入会して：砂田そろばん塾
- 言葉の力
- 28 北電 冬の節電のお願い
- 29 全面広告

広告掲載企業

自衛隊函館地方協力本部	表紙裏
札幌商工会議所北海道事業引継ぎ支援センター	裏表紙裏
(独)中小企業基盤整備機構北海道本部	裏表紙
函館青色申告会	P 29
(株)JTB北海道函館支店	P 30
(株)トーショウビルサービス	段下
(業)英知国際特許事務所	段下
(株)クラーク総研	段下
(独)中小企業基盤整備機構	段下
(有)神田北洋堂	段下
龍文堂印刷(株)	段下
函館地区クルーズ振興協議会	折込
はこだて雇用創造推進協議会	折込
函館市市民部市民・男女共同参画課	折込
HAKO-LIFE	折込

2014 年頭所感



函館商工会議所 会頭

松本 榮一

新年あけましておめでとうございます。

平成26年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

私は、昨年10月に開催されました臨時議員総会において、会頭として再任され、引き続き重責を担うことになりました。

3年前の平成22年11月、第25代会頭就任にあたり、私は4つの基本方針を柱に据えました。すなわち、

○バランスある産業構造の形成

(新産業の育成と企業誘致の促進により、2次産業比率を高める)

○高速交通体系の進展による地場産業の広域展開

(新幹線時代を見据えた南進政策)

○函館市経済活性化戦略会議の活動推進および近隣商工会との連携強化

(函館市・北斗市・七飯町2市1町の連携促進)

○常議員会、部会、委員会活動の活性化と組織財政基盤の強化

であります。いまだ道半ばであり、今後もこの基本方針に基づき、事業展開を図ってま

いりたく存じますので、会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さてご承知のとおり、地方都市の人口減少傾向は我が国全体の問題ですが、当地域においては特に顕著であります。人口の減少は、企業の小規模化・縮小化を招き、地域の衰退に繋がります。したがって、地域としては「交流人口の増加」が、企業としては「商圏の拡大」が重要課題であります。

交流人口の増加ということでは、観光のさらなる振興であります。観光に伴う「食と宿泊」は地域経済への即効性があり、また、あらゆる産業への波及効果を生み出します。特に小規模企業が多くを占める当地域にとっては大変有効であり、今後も強力に推進してまいります。

幸いにして、昨年の来函観光入込客数は、函館競馬場の長期開催や大型イベントの開催、台湾観光客をはじめとするインバウンド観光が寄与して好調に推移しています。

地域としては、こうした外国人観光客に対して、道路標識や飲食店メニュー等の外国語表



記化を進めるなど、“おもてなし”対応について改善していくことが重要と考え、これについては本所も積極的に事業展開を図ってまいります。

商圏の拡大については、2年後に迫った北海道新幹線開業を見据えた南進政策であります。意欲と体力のある企業は、北東北を足がかりに仙台、北関東を商圏として捉え、人口減少による縮小から、広域化による拡大をめざすべきと考えます。高速交通時代の到来は、他地域との競争の時代でもあり、時代の変化に対応し、挑戦する企業の発展を強力に支援してまいりたいと存じます。

また、青函連携事業の取り組みについても活性化してきており、青森商工会議所とは、会員企業パートナーシップ構築懇談会の相互開催が始まっており、弘前商工会議所とは、双方で観光ツアー商品の造成や観光イベントへの相互出展などが実績を重ねています。今後も八戸商工会議所等、他地域も含めた連携を図ってまいりたく存じております。

一方、函館の主力産業である水産加工製品に加え、道南地域の優れた農水産物等を、国内のみならずアジア各国・地域にいかにか売り込んでいくかが課題であります。

台湾との関係では定期便の就航もあって観光が好調ですが、さらに物流の拡大を目指すと共に、シンガポール・タイなどアジア他地域へのプロモーション活動も積極的に展開し

てまいります。

さて、地域の重要課題には、新幹線・空港と共に当地域にとって欠くことのできないインフラとして北海道縦貫自動車道があります。将来にわたって地域が孤立することのないよう「七飯－大沼公園」間の早期着工について、今後も国・道に強く働きかけていく必要があると考えます。

また、現在、景況感が上向き加減とはいえ、本年4月には消費増税が決定しており、個人消費の冷え込み等、地域経済への影響が懸念される所です。本所としては、相談窓口体制をより強化し、各種融資制度・利子補給制度等の周知徹底と活用を図ってまいります。特に小規模事業者向けのマル経融資（無担保・無保証人での低利事業資金融資制度）に関しては、国においても限度額拡充等の支援強化を打ち出しており、また本制度利用者に対してさらに利子1%分を補助する本所独自の「マル経融資利子補給制度」等の活用について積極的に推進してまいります。

地域の経済環境は、まだまだ厳しい情勢が続くものとは存じますが、商工会議所がリーダーシップを発揮し、地域経済活性化のため全力を尽くしてまいりますので、今後とも皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様とご家族にとって実り多く、健康で幸せな一年となりますよう心から祈念いたしまして、ご挨拶いたします。

賑わいのあるまちづくり 飛躍の2014年

本号の新春特集では、函館が歴史・文化・観光が融合した賑わいのある街に変われるよう進められている各種施策等について掲載するとともに、それらの取り組みに対して、本所がどのような役割を果たしているかご紹介いたします。

函館国際水産・海洋都市構想

函館国際水産・海洋都市構想は、当市の持つポテンシャルを最大限に活用することにより、水産・海洋分野での国際的な学術研究拠点都市を形成し、革新技術や新産業の創出によって地域経済の活性化を図ることを目的に、平成15年に策定されました。

本所においても、翌年の平成16年には水産海洋都市推進委員会を新たに設立し、各種調査研究やセミナーなどの定期的な開催をはじめ、農水産部会や産学官連携促進委員会との合同説明会では、活発な意見交換や提言を行うなど、経済界として同構想に対する理解を深め推進を図ってきました。

函館市国際水産・海洋総合研究センター ～6月より供用開始～

函館国際水産・海洋都市構想の中核施設となる函館市国際水産・海洋総合研究センターは旧函館ドック跡地にて、今年の3月に完成し、6月より供用開始予定となっています。

「国際的な水産・海洋に関する学術研究拠点都市」のシンボルとして、同研究センターは幅広い研究内容に対応できるよう様々な学術研究機関や企業が集積・連携し、海洋観測や漁業、海洋生物などの様々な研究を行う予定です。岸壁に位置する同研究センターは調査研究船が接岸可能であり、調査研究船を利用したより幅広い分野の研究を実現します。

学術研究の機能だけでなく、小中学生をはじめとする多くの市民や観光客が「海」と「科学」にふれあうことができる見学・展示機能や体験学習機能も持ち合わせています。

3つの異なる海流が流れ込む津軽海峡は、水産・海洋に関する資源が豊富であり、地理的・自然的条件は高いポテンシャルを秘めています。同研究センターの供用開始後、水産・海洋に関する研究が進み、革新技術や新産業の創出による地域経済の活性化が期待されます。



所在地 函館市弁天町20番5号（旧函館ドック跡地）

函館市国際水産・海洋総合研究センター研究室

使用者および研究概要等

使用者名	研究概要（主な研究テーマ）
(地独) 北海道立総合研究機構 水産研究本部函館水産試験場	<ul style="list-style-type: none"> 安定した漁業生産の確保 漁場環境変動の監視と予測 漁業の生産力を高める増養殖技術の推進 水産物の安全性の確保
(株)グリーン&ライフ・イノベーション	<ul style="list-style-type: none"> 水産海洋情報サービスシステムの研究開発
公立大学法人 公立はこだて未来大学	<ul style="list-style-type: none"> 新たな海洋観測センサの開発と海洋観測網の構築に関する研究など
共和コンクリート工業(株)海産技術研究所	<ul style="list-style-type: none"> 海藻の培養および沿岸海域における藻場造成技術の開発など
(株)エコニクス	<ul style="list-style-type: none"> 機能性成分を有する藻類の大量培養ならびに浅海域での養殖技術開発 藻場造成の新技術開発と付随する技術の開発 マリンIT関連技術開発
国立大学法人 北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター	<ul style="list-style-type: none"> 北方海域における海洋環境変化と生物資源変動のメカニズムの解明及び生物資源の持続的利用を図るための、海洋生態系の総合的診断に関する教育研究
国立大学法人 北海道大学大学院 水産科学研究院	<ul style="list-style-type: none"> 機能性成分に富む褐藻種選抜・持続的生産システムの確立 リアルタイム衛生データの水産海洋研究利用についての研究 イカ類の摂餌・成長・繁殖に関する飼育実験研究 有害有毒プランクトンの生理生態学および生物学的制御に関する研究 新たな養殖用サケマス品種の性能試験
(株)ソニック	<ul style="list-style-type: none"> 計量魚群探知機に関する研究

函館市中心市街地活性化計画

市民生活と歴史・文化・観光が融合した 回遊性の高いまちづくり

本所、(株)はこだてティーエムオー、新都心五稜郭協議会、函館市のほか、金融機関、大学など産学官の20団体の構成による函館市中心市街地活性化協議会(本所：事務局)では、当計画の実施に関し必要な事項についての意見提出、中心市街地活性化フォーラムの開催など事業を実施しております。

基本方針

- (1) 賑わいある集客拠点の創出
- 商業と公共公益との連携による賑わいづくり -
- (2) 新たな交流を生む都市空間の創出
- 来やすい、回遊しやすい環境づくり -
- (3) 魅力ある生活空間の創出
- 街なか居住を推進するための仕掛けづくり -

○函館駅前若松地区第一種市街地再開発事業

和光ビルを含む街区を一体的に再開発し、商業施設や分譲マンションと公共施設が一体となった新たな複合施設を整備。

地下1階・地上16階建

B1F～2F：商業施設

3F～4F：公共施設

5F～16F：分譲マンション

※公共施設には「はこだておもしろ館」と「子育て世代活動支援プラザ」を整備予定

※商業施設と公共施設は平成27年度オープン

○函館本町地区優良建築物等整備事業

旧グルメシティ五稜郭店跡地を活用し、商業施設や分譲マンションを整備。

1F～3F：商業施設

4F：公共施設

5F～19F：分譲マンションと公共施設が一体となった新たな複合施設を整備。

※公共施設には「市民交流プラザ」設置予定

※平成28年度オープン予定



▲整備予定地の旧グルメシティ五稜郭店跡地



整備後イメージ

○渡島ドーム整備事業

老朽化した建物の建て替え工事
地上2階建て
延床面積約3,600平米
※今年4月オープン



▲整備予定地の渡島野菜農業協同組合ドーム

スポーツ・コンベンション施設

本所では函館アリーナや(仮称)日吉多目的グラウンド建設について、合同部会や青年部の例会において、青森のマエダアリーナや札幌の北海きたえーる等での見学会や函館市から担当者を招いた計画案の説明会を開催し、意見交換を行うと共に、設備や機能充実に向けて北海道、函館市などへ経済界をはじめ市民からの幅広い意見が反映されるよう強く要望を行ってきました。

両施設の開設によって、市外から多くの来函者を呼ぶ大規模なスポーツ大会やイベントの開催が可能となり、観光業を中心とした函館の地域経済活性化に大きく貢献することが期待されます。

今後、本所では、函館アリーナや(仮称)日吉多目的グラウンドでの大会・イベント開催の誘致や意見・提言活動を積極的に行っていきます。

函館アリーナ

函館だけでなく道南地域のスポーツ活動や大規模なコンベンション活動に対応した多目的施設である函館アリーナは北海道新幹線開業と時期が重なるように平成27年8月の開設に向けて昨年の11月末に着工しました。

函館市民体育館を全面改築し、メインアリーナは最大約5,000人を収容可能となり、3,000席以上の大規模運用でのプロスポーツの催行、5,000席規模の集会、4,000席以上の客席でのコンサート・演劇の開催が可能となります。

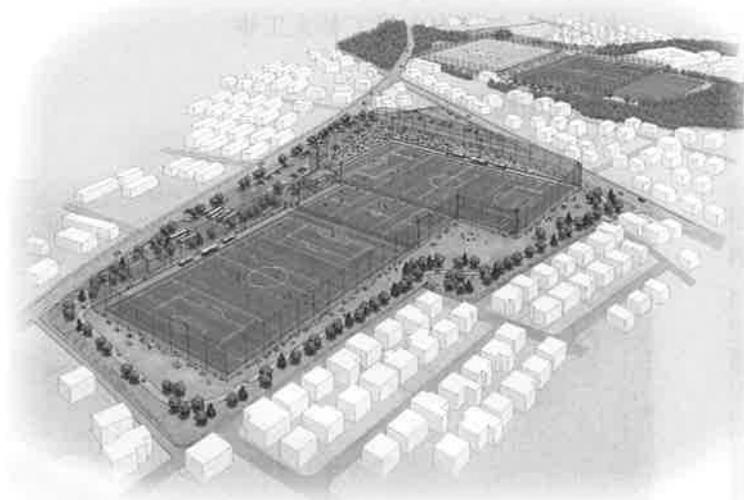
一大温泉郷の函館湯の川温泉街が付近に位置していることやアリーナの前の市電から五稜郭や駅前大門へ簡単に移動可能なことから、市外からのアリーナ来場者にとって宿泊や観光のしやすいロケーションとなっています。

また、函館空港からのアクセスも非常に良く、所要時間は路線バスで約20分、タクシーで約10分で移動が可能です。



▲函館アリーナ完成予想図

(仮称)日吉多目的グラウンド



▲日吉多目的グラウンドの完成予想図

(仮称)日吉多目的グラウンドは、函館アリーナ同様北海道新幹線開業に時期を合わせ、平成27年8月に開設が予定されています。

函館北高等学校の跡地に建設される同グラウンドには照明設備も完備した夜間利用も可能なサッカー・ラグビーに使用できる68m×120mのグラウンドが2面、18m×38mのフットサルコートが3面、専用のロッカールームやミーティングルーム、シャワーなどを配備したクラブハウスが設置されます。これらの施設の利用と付近の日吉サッカー場や、昭和公園グラウンド等との連携により、函館で大規模なスポーツ大会の運営が可能となります。

クルーズ旅客船函館入港予定



本所では26年度に例年を大きく上回る30回以上のクルーズ客船の寄港が予定されていることを受け、函館地区クルーズ振興協議会を通じ、会員の皆様から広く協賛飲食店等の募集を行っています。

詳しくは、本号に折込されている「クルーズ客船寄港時の協賛飲食店等の募集について」をご覧ください。

◀見送りイベントの様子

クルーズ客船の入港予定

函館市には国内外から毎年延べ10~15回、クルーズ客船が寄港しています。今年度はプリンセス・クルーズ社の日本クルーズ市場への参入により、国内船7回、外国船28回の計35回を予定し、外国船寄港回数が前年に比べ大幅に増加しています。

国内の豪華なクルーズ客船との差別化を図ったカジュアルなプランにより、団塊の世代等の新規マーケットの開拓が見込めるとして、平成25年からプリンセス・クルーズ社による日本人向けの日本周回クルーズが開始されました。昨年は、準備段階との位置づけのもと、サン・プリンセスが6月と7月に函館市に寄港しましたが、平成26年は計20回の寄港を予定し、サン・プリンセスは6月末から9月中旬までに計12回、ダイヤモンド・プリンセスは6月から10月まで計8回の寄港を予定しています。

1寄港あたりの経済普及効果は、客船によって異なりますが、国内船で2千万円程度、国外船では3千万円程度と言われ、今年度のクルーズ客船の寄港回数増加が函館に与える経済波及効果が期待されます。

寄港時の対応

クルーズ船社が寄港する街に求めるものとして、市民・地元ゆるキャラによる出迎えや地元特産品の振る舞いなどの岸壁で楽しめる催しや地元ならではのオプションツアーなどが挙げられます。

当市ではクルーズ客船寄港の際に、歓迎セレモニーをはじめ、ご当地キャラによる出迎え、船内見学会やインフォメーションデスクの配置、地元高校の生徒及び教師による通訳ボランティア、クルーズ船出港時の幼稚園園児や通訳ボランティアによるいか踊りの見送りイベントなどを行っています。また、港町ふ頭に外国船が寄港する際のシャトルバス運行や岸壁の物販なども行い、管内の企業と連携した取り組みも行われています。

誘致活動

当市では、クルーズ船社、代理店等にポートセールスや訪問先に応じた新たなツアーの提案などのトップセールスを含めた企業訪問を行っています。また、太平洋側4港湾（函館・室蘭・苫小牧・釧路）が連携し、クルーズ関係企業に対するPRや国内外の船社や代理店の声を聞き、誘致活動の質の向上を目的としたセミナーの開催、外国船クルーズ船社の寄港地決定権者を招請し、信頼関係の構築や寄港都市としてのPRなどを行っています。

クルーズ客船寄港実績（予定）の傾向

	H1~H24平均	H25実績	H26予定
寄港回数	13回	14回	35回
乗客乗員数	7,007人	17,961人	68,226人
入港総トン数	280,053トン	649,871トン	2,550,009トン

※乗客数については、定員の7割を見込んで試算

平成26年度クルーズ客船入港予定

H25.12.19現在

船名	総トン数	乗客・乗員定員数	入港日
につぼん丸	22,472	628	4月5日
フォーレンドム	61,214	2,020	4月18日
サン・プリンセス	77,441	2,850	4月24日
セレブリティ・ミレニアム	91,000	3,033	5月12日
ぼしふいっくびいなす	26,594	864	5月13日
カレドニアン・スカイ	4,200	188	5月21日
ダイヤモンド・プリンセス	115,875	3,774	6月8日
につぼん丸	22,472	628	6月9日
ダイヤモンド・プリンセス	115,875	3,774	6月26日
サン・プリンセス	77,441	2,850	6月29日
サン・プリンセス	77,441	2,850	7月6日
飛鳥II	50,142	1,342	7月12日
サン・プリンセス	77,441	2,850	7月13日
サン・プリンセス	77,441	2,850	7月20日
サン・プリンセス	77,441	2,850	7月27日
ダイヤモンド・プリンセス	115,875	3,774	8月1日
サン・プリンセス	77,441	2,850	8月3日
サン・プリンセス	77,441	2,850	8月10日
ダイヤモンド・プリンセス	115,875	3,774	8月11日
サン・プリンセス	77,441	2,850	8月17日
ダイヤモンド・プリンセス	115,875	3,774	8月19日
ザ・ワールド	43,188	640	8月23日
サン・プリンセス	77,441	2,850	8月24日
ダイヤモンド・プリンセス	115,875	3,774	8月28日
サン・プリンセス	77,441	2,850	8月31日
飛鳥II	50,142	1,342	9月1日
コスタ・ピクトリア	75,166	2,825	9月3日
飛鳥II	50,142	1,342	9月4日
サン・プリンセス	77,441	2,850	9月7日
サン・プリンセス	77,441	2,850	9月14日
ダイヤモンド・プリンセス	115,875	3,774	9月15日
シルバー・エクスプローラー	6,072	249	9月20日
セレブリティ・ミレニアム	91,000	3,033	9月25日
ダイヤモンド・プリンセス	115,875	3,774	10月3日
につぼん丸	22,472	628	未定
合計	2,550,009	86,004	



相川 正夫

株式会社
近藤商会
代表取締役会長

西桔梗町五八九
流通センター

頌

(掲載は五十音順になっております)

赤坂 成二

有限会社赤坂葬祭
代表取締役

大縄町二一〇

東陽 一

函館空港ビルディング株式会社
代表取締役社長

高松町五一
函館空港内



石黒 義男

株式会社 布目
代表取締役社長

浅野町四一七

稲松 孝則

株式会社北陸銀行函館支店
支店長

若松町一七一〇

井村 守俊

北海道パークレット工業株式会社
取締役会長

北斗市追分八一四

岩岡 正剛

株式会社中合棒二森屋店
取締役店長

若松町一七一二

梅村 卓司

北海道ガス株式会社函館支店
執行役員函館支店長

万代町八一



岡崎 福美

株式会社函館丸井今井
代表取締役社長

本町三二一五

小笠原 康正

株式会社テーオー小笠原
代表取締役社長

港町三一八一五

岡村 匡

株式会社SHR函館
ロワジュールホテル函館
総支配人

若松町一四一一〇

社団法人日本ツアーズ協会加盟



代表取締役
角田 隆芳

株式会社 ホーム企画

〒040-0001 函館市五稜郭町35番1号ホーム企画ビル6階
TEL 0138-54-1230 (代)FAX 55-1233

【ホームページアドレス】<http://www.home-kikaku.co.jp>

加藤 健太郎

加藤組土建株式会社
代表取締役社長

千歳町三一二

春

株式会社東京商工リサーチ函館支店
支店長

川上 裕

本町六―七
函館第一生命ビル

函館トヨペット株式会社
代表取締役社長

河村 隆平

石川町一六九―三五

トヨタカローラ函館株式会社
代表取締役社長

河村 祥史

昭和四―三六―三六

函館三菱ふそう自動車販売株式会社
代表取締役社長

川島 晃

昭和三―三二―二六

函館青果物商業協同組合
理事長

川崎 正博

西桔梗町五八九―二五

函館環境衛生株式会社
代表取締役

久保 俊幸

金堀町五―二三

株式会社北海道銀行 函館支店
常務執行役員 函館支店長

吉川 尚登

本町七―一八

共栄運輸株式会社
代表取締役社長

北村 隆

海岸町二二―五

キザイ産業株式会社
会長

北川 繁

昭和三―二九―四一

三井生命保険株式会社函館営業支社
函館営業支社長

佐藤 一磨

梁川町五―八

株式会社トーションウビルサービス
代表取締役社長

境 勝則

中道一―一―一二

株式会社今井工務店
代表取締役

斉藤 善美

西桔梗町八四九―二二

株式会社高木組
代表取締役社長

黒田 憲治

東雲町一九―一三

頌

佐藤電気工事株式会社
代表取締役

佐藤 征次

富岡町一―三九―五

株式会社松本組
取締役会長

芝原 廣一

吉川町四―三〇

株式会社函館国際ホテル
常務取締役

柴田 大介

大手町五―一〇

佐藤木材工業株式会社
代表取締役会長

佐藤 祐幸

昭和四―五―一

株式会社丸み佐藤商店
会長

佐藤 止昭

新川町一―二五

株式会社富士サルベージ
代表取締役

須田 新崇

大町八―二五

株式会社力ネス杉澤事業所
代表取締役

杉澤 光雄

西桔梗町八六三―一

龍文堂印刷株式会社
代表取締役

庄司 澄枝

日乃出町二八―二



株式会社JTB北海道函館支店
支店長

渋谷 和憲



本町六―七
函館第一生命ビル一階

株式会社竹田食品
代表取締役社長

竹田 寿広

浅野町三―一〇

株式会社高橋組
代表取締役社長

高橋 則行

高盛町三―二〇

株式会社道水
代表取締役社長

高野 元宏

豊川町二七―五

野村證券株式会社函館支店
支店長

摺木 健志

本町三―一五

春



北海道乳業株式会社
代表取締役社長

田島久吉

昭和三一六―六

株式会社長門出版社
代表取締役社長

富田秀嗣

日乃出町一―一―三



Crystal Bridge to the Future

函館エヌデーケー株式会社
代表取締役社長

土谷雅宏

鈴蘭丘町三―六三

来夢ハウス
过木材株式会社
代表取締役社長

辻秀明

北斗市七重浜八―九―一二

明治安田生命保険相互会社函館支社
支社長

田中泰行

若松町二―五
明治安田生命函館ビル一階

NHK函館放送局
局長

那須弘之

千歳町一三―一



株式会社ジェイデバイスセミコンダクタ
執行役員函館センター長

中村圭一

七飯町字中島一四五

五稜郭タワー株式会社
専務取締役

中野恒

五稜郭町四三―九

株式会社エスイーシー
代表取締役社長

永井英夫



末広町二二―一

株式会社花びしホテル
代表取締役社長

西村憲人

湯川町一―一六―一八



株式会社ニシカワ産業
代表取締役

西川清一

桔梗町四〇六―四一

北海道ティーシー生コン株式会社
代表取締役社長

成田真一

北斗市追分四―一二―五

成沢機器株式会社
代表取締役

成澤茂

宮前町一六―一

頌

有限会社函館土質試験室
代表取締役

日 沼 直 之

上湯川町六七―二

株式会社北洋銀行函館中央支店
執行役員支店長

東 原 幸 生

若松町一五―七―一

函館どつく株式会社
代表取締役社長

野 口 忠 雄

弁天町二〇―三

株式会社二本柳慶一建築研究所
代表取締役

二 本 柳 慶 一

青柳町三九―一二

函館山口プウエイ株式会社
代表取締役社長

本 間 秀 行

元町一九―七

丸栄堀川紙器株式会社
株式会社ホリカワ
代表取締役社長

堀 川 昭 雄

東雲町九―九

江差信用金庫
理事長

藤 谷 直 久

江差町字本町一三二

株式会社工藤組
代表取締役

福 西 秀 和

石川町一六九―七

函館日産自動車株式会社
代表取締役社長

三 野 正 博

石川町六〇

ホンダカーブズ北海道株式会社
代表取締役会長

松 本 榮 一

鍛冶二―三八―七

株式会社北海道新聞社函館支社
支社長

松 田 哲 義

五稜郭町三一―三

函館水産市場仲卸協同組合
理事長

本 間 正 彦

豊川町二七―六

春

村山ギンソー株式会社
代表取締役

村上岩夫

入舟町一七

東栄株式会社
代表取締役社長

棟方次郎

西桔梗町五八九一〇七

アクサ生命保険株式会社
函館営業所長

三好智

本町八一八
五稜郭本町ビル

株式会社商工組合中央金庫函館支店
支店長

宮崎真

若松町三一六

株式会社ホテル函館ロイヤル
代表取締役

柳沢政人

大森町一六一九

株式会社魚長食品
代表取締役

柳沢政人

豊川町一二一一二
(〇一三八一二六一八二一)

株式会社森川組
代表取締役社長

森川基嗣

海岸町九一二三

函館バス株式会社
代表取締役社長

森健二

高盛町一〇一一

株式会社はこだてティームオ
代表取締役社長

渡辺良三

若松町一八一

前側石油株式会社
代表取締役社長

渡邊宏海

大手町三一

金森商船株式会社
代表取締役社長

渡邊兼一

末広町一四一二

函館商工信用組合
理事長

山本富靖

千歳町九一六



第1回常議員会開催

新体制初の常議員会

去る12月5日、ホテル函館ロイヤルにおいて松本会頭をはじめ副会頭・常議員28名が出席のもと、議員改選後、初の常議員会を開催しました。

当日は、松本会頭より、引き続き4つの基本方針をもとに事業の推進を図ることがあらためて確認されたほか、現在の経済情勢を踏まえ、地域の課題や中小企業への対策に積極的に取り組む事など、今後の事業方針について説明されました。また、出席者の中で新任の常議員の方々が紹介されたほか、初顔合わせということで、常議員間の意

見交換が行われるなど有意義な懇談会の場となりました。



▲開催に先立ち挨拶を行う松本会頭

■7部会開催

正副部会長を選任

正副部会長選任のための各部会を去る12月16日～18日の日程で本所において開催しました。

敬称略

部 会 名	部 会 長	副 部 会 長	
商 業	渡辺 良三	小笠原 康正	辻 秀明
建 設・土 木	芝原 廣一	佐藤 征次	高橋 則行
工 業	村瀬 充	漆寄 照政	
農 水 産	高野 元宏	古伏脇 隆二	佐々木 哲夫
運 輸・交 通・港 湾	日下部 博久	森 健二	須田 新崇
金 融・不 動 産・情 報	山本 富靖	東 陽一	
観 光・飲 食・サ ー ビ ス	本間 秀行	金澤 俊司	中野 恒

各部会では、部会長、副部会長の選任や幹事の委嘱について審議され、いずれも異議なく承認され、別表のとおり選任されました。

また、その他として当市の平成24年経済センサス統計資料および観光施策等本所が重点的に取り組んでいる事業の説明がなされました。



▲運輸・交通・港湾部会の様子

■第6回経済再生会議

外部有識者の意見を取り入れ地域経済の再生を協議

函館の経済振興策を検討する第6回函館市経済再生会議が去る11月30日、工藤市長、松本会頭と外部有識者4人が出席し、函館国際ホテルで開かれました。

当日は、函館観光について、観光資源や繁忙時期が異なる青森側との連携によって補完関係を構築していく一方、将来的な北海道新幹線開業を見据え、青森地域だけでなく胆振管内の各市町とも連携を深めていくこととしました。

さらに松本会頭は、外国人に対応した標識や飲食店メニューの多言語化が必要と指摘し、「相手の国の文化を理解し、訪れた人がしたいことをさせてあげるのがおもてなしだろう」と述べました。



▲地域活性化に向けて協議を行う松本会頭

■新幹線アクセス要望

地域の意見を集約し、JR北海道へ要望

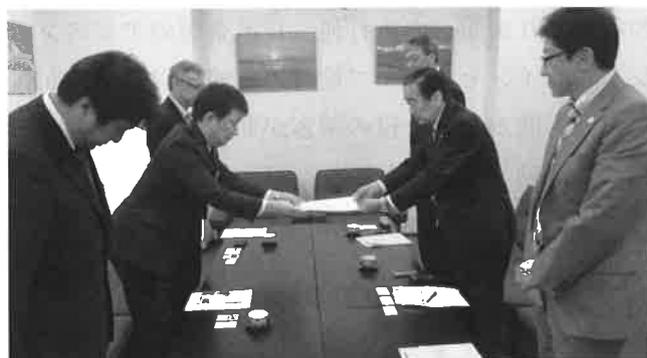
北海道新幹線新函館開業対策推進機構（会長：函館商工会議所西村副会頭）では、去る11月7日「新函館・現函館駅間の鉄道アクセス充実等に関する要望」を北海道旅客鉄道㈱に対し実施しました。

同機構設立以来3回目となる今回の要望は、平成25年春、新幹線新函館駅の駅舎構造やアクセス列車の整備方針が公表されたことが契機となり、機構構成団体より様々なご意見・ご指摘が上がってきたことによるもので、顧客志向の強い企業経営者が多い経済界ではアクセス列車の利便向上や不便解消への意識が特に高いことから、地域の声を事業当事者へいち早く届けご検討頂くべく要望項目の意見集約と調整を行い、当日は西村会長、森副会長（函館国際観光コンベンション協会副会長）ら4名がJ R北海

道本社を訪問し要望書を手渡しました。機構では今後とも新幹線を取り巻く情勢を注視しつつ、必要に応じ関係機関等への要望活動を行っていくこととされています。

【主な要望項目】

- ◎新函館駅での新幹線上下線とアクセス列車の乗り継ぎにおいて、同一平面乗り継ぎができない運行便についてホーム昇降移動の負担軽減が図られるよう、乗客の利便性を考慮した在来線駅舎の整備
- ◎編成増結や続行運転などアクセス列車の混雑緩和策の実施
- ◎本州方面との既存割引企画きっぷ販売および割引予約サービスの継続 など11事項



▲要望書を提出する西村会長

■金融経済懇談会

道南経済の今後の戦略について懇談

去る12月4日、日本銀行函館支店の呼びかけによる金融経済懇談会が函館国際ホテルにおいて開催され、函館市長、本所松本会頭をはじめ、地元各行政・経済界より13名、また日本銀行から佐藤審議委員、中川函館支店長の計15名が出席しました。

当日は日本経済、地方経済の情勢を踏まえ、先行きや課題、今後の戦略等について懇談が行われ、道南経済については、個人消費や生産など依然厳しい面が残るものの、公共工事の増加や観光業の回復などを背景に持ち直しの動きがみられ、新幹線開業に向けて道南圏のみならず青森県主要都市との連携した観光客誘致の取り組みなどから、佐藤審議委員からは大小さまざまな取り組みが着実に実を結び、道南経済の息の長い成長につながることを期待されるという見解も聞かれました。

■タイ観光客誘致訪問団

タイ観光客誘致トッププロモーション実施

昨年11月17日から5日間の日程で、タイ観光客誘致に向け、函館市長、本所松本会頭をはじめ総勢17名の訪問団が、タイ国政府及び現地航空会社など関係機関に対しPR・要請活動を行ったほか、現地に進出している日系企業を訪問し、インセンティブ旅行先として、食や文化を含めた豊富な観光資源など多様な魅力について函館のPRを行いました。

昨年10月からバンコク-新千歳間の定期便が就航されて以来、当市においてもタイからの観光客数は増加傾向にあり、各訪問先においても、日本、特に北海道人気が高いという声が聞かれるなか、タイ国際航空より函館への直行便、日系企業のアジアンホンダよりインセンティブ旅行の函館検討など前向きな意向も聞かれ、今後の誘客が期待されるプロモーション活動となりました。



▲訪問先のアジアン・ホンダでの集合写真

■タックスフェア2013

多くの来場者が訪れ、税への理解を深める

税の仕組み、使い道や必要性についてを考え、国税や地方税に対する理解を一層深めることを目的として設けられた「税を考える週間」の協賛行事である「タックスフェア2013」が11月14日から19日までの間、中合棒二森屋店にて開催されました。会場では税理士による税の無料相談コーナーや、偽ブランド商品、現金1億円(見本)の展示、スタンプクイズラリー、管内小・中学生による税の書道展など様々

な事業が実施されました。期間中は親子づれをはじめ多くの方が訪れ、税への理解を深めました。



▲オープニングセレモニーのテープカット

■第22回優良生徒表彰式・2013年全国そろばんコンクール

努力をたたえ優良生徒9名を表彰

第22回優良生徒表彰式・2013年全国そろばんコンクールを去る12月1日、79名の選手が参加のもと本所会議室において開催しました。

当日は、コンクールに先立ち第22回優良生徒表彰式を行い、成績が優秀だった9名の生徒が優良生徒として表彰を受けました。

また、併せて日本珠算連盟の会員表彰が行われ、勤続30年で小野和子先生、樋渡陽子先生が、勤続40年で外崎スミ子先生が表彰されました。その後は、2013年全国そろばんコンクールで、予選を勝ち抜いた総合競技部門別優勝者11名による記録会や種目別競技を行い、参加選手は年内最後となる大会で腕を競い合いました。



▲表彰された優良生徒との記念撮影

■津軽海峡ブランド博

青森において函館の物産をPR

青森商工会議所との連携事業である「津軽海峡ブランド博」が去る11月22日から24日の日程で、青森産業会館において開催されました。

当イベントは、北海道新幹線開業を見据え、道南と青森県の物産を共同でPRし、全国に発信することを目的に開催され、津軽海峡圏から集まった106の企業・団体が出店し、3日間で約2万人が来場しました。

また、会場には函館商工会議所ブースを設け、青函圏での販路拡大や商品開発等を目指す食品製造業を中心とした企業の商品展示やパンフレット配布、ミスはこだてによるノベルティグッズの配布を実施し、函館の物産・観光のPRを行いました。



▲大勢の来場者で賑わう会場

■ひろさきナイト

クリスマスファンタジー来場者へ弘前市の魅力をPR

去る12月14日、はこだてクリスマスファンタジー会場における弘前市PRイベント「ひろさきナイト」が、葛西弘前市長、永澤弘前商工会議所会頭などが参加し盛大に挙行されました。

今年で3回目を迎えた「ひろさきナイト」は毎年恒例の巨大アップルパイ約2千個が函館市民や観光客に振る舞われたほか、弘前ご当地タレントによる歌謡ショーが行われ、大勢の観客で賑わいました。他にも、ひろさきナイトに合わせて弘前市民約200人による函館ツアーが実施されたほか、ご当地アイドル「りんご娘」による弘前りんごPRイベントや弘前市旅館ホテル組合加盟社のホテル女性スタッフ「さくらレディ」による観光プロモーション、弘前

工芸協会による「津軽のクラフト展」も開催されるなど、函館市内随所で弘前市のPRが展開されました。函館側でも、弘前からのツアー客を対象に、弘前側からのれん分けされた街あるきツアー「だいまん路地裏探偵団」が実施されるなど、両地域の連携進化をあらわす一日となりました。



▲ステージに登壇する両市関係者

■青年部

12月例会

スポーツ・コンベンション委員会の主管による12月例会（市長例会）を去る12月12日、函館国際ホテルにおいて開催しました。

当日は、工藤壽樹函館市長より「函館を元気にするための取り組み」のテーマでご講演いただき、「若い人たちが生き生きと暮らせる街づくりを進めたい」と地域振興に取り組む必要性を強調されました。

講演後に行われた3委員会からの代表質問では、市長の函館フルマラソン開催に向けた思い、平成26年度開業予定の国際水産・海洋総合研究センターのオープニングセレモニーの予定、平成27年度北海道新幹線開業に向けた現函館駅等における観光客への案内機能の具体的な強化策について各委員長から質問を行い、参加した会員は市長の答弁に聞き入っていました。



▲地域振興の必要性について講演を行う工藤市長

■女性会

クリスマスチャリティーパーティーを開催

クリスマスチャリティーパーティーを去る12月11日、当会会員25名、工藤市長、久保・西村副会頭をはじめご来賓の方々ならびに一般市民など総勢153名が参加のもと金森ホールにおいて開催しました。

当パーティーは、冬の観光や地域経済活性化に寄与する「はこだてクリスマスファンタジー」への集客や広報を目的に開催することで、同イベントを盛り上げようと企画しました。

当日は、宮入カルテットによるクリスマスソングの演奏や、参加者全員へのクリスマスプレゼント抽選会を行い、大いに盛り上がり楽しい時間を過ごしました。

なお、パーティーの会費の一部は、市内の児童養護施設「くるみ学園」へのクリスマスプレゼントに充てられ、組み立て式ブロックを贈呈しました。



▲プレゼントが当たり喜ぶ参加者

■銭亀沢地区女性部

■「フラワーアレンジメント講習会」及び「生け花講習会」を開催

「フラワーアレンジメント講習会」を去る12月6日、「生け花講習会」を去る12月26日、共に銭亀沢支所において、銭亀沢地区女性部メンバーが参加し開催しました。

同講習会はクリスマス及びお正月を迎えるにあたり店舗を華やかに飾り付けるひとつとして、「フラワーアレンジメント講習会」はフラワーショップ花泰の中島姫代美さん、「生け花講習会」は華道 池坊教授 関真由子さんに講師をお願いし、毎年開催されています。

当日は、講師の指導を受け、慣れない作業もありましたが参加者全員、作品を完成させ、お互いの作品を見ながら懇談し和やかな雰囲気のなか終了しました。



▲完成させた生け花を囲んでの記念撮影

■今後のうごき

【12月27日現在】

1月	
8	水 経営相談
14	火 北海道信用保証協会 個別相談
15	水 金融個別相談
20	月 女性会 新年会
21	火 銭亀沢支所 平成26年新年交礼会
22	水 発明相談
23	木 法律相談
29	水 青年部 新年交礼会
2月	
19	水 第41回1級・第73回3級販売士検定試験
23	日 第136回簿記検定試験

中小企業 相談所だより

金融 経営改善 税務
 労務 法務 新規創業
 取引照会 情報化 環境対策

などでお悩みはございませんか？
 どんなことでもお気軽にご相談ください

がんばる経営、応援します! 「マル経融資」

マル経融資制度は、経営改善を図ろうとする小規模事業者をバックアップするため、本所が日本政策金融公庫に推薦し、**無担保・無保証人・低利**で融資する制度です。

■貸付限度額… **1,500万円** ■金利… **1.60%** (平成25年12月10日現在)

■返済期間… **運転7年** (うち据置1年)、**設備10年** (うち据置2年)

◎ご利用にあたっては下記の条件を満たしていることが必要です。
 ★従業員20人以下 (但し商業・サービス業は5人以下)
 ★事業実績が1年以上あり、函館市内に事業所のある方
 ★期限の到来した納税を完了されている方



会議所スタッフ (経営指導員) が決算書などを基に融資相談を行い、審査に向けた推薦書を作成いたします。融資実行まで日数がかかりますので、お申込みは余裕を持ってお早めをお願いいたします。

まずは本所 <Tel23-1181> あて「マルケイの件で」とお電話ください。

本所では、「マル経融資」の利子1%を1年分補助する「利子補給制度」を行っております。
 詳しくはお問合せください。

連鎖倒産から
 中小企業を守る

「経営セーフティ共済」

自分の会社が健全経営でも、取引先の倒産という事態はいつ起こるかわかりません。

経営セーフティ共済 (正式名称: 中小企業倒産防止共済制度) は、そのような不測の事態に直面した中小企業に迅速に資金を貸出しする共済制度で、法に基づき独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営しています。

内容	① 掛金	掛金月額は、5,000円から20万円までの範囲 (5,000円刻み) で自由に選べ、掛金総額が800万円になるまで積み立てられます。掛金は税法上、法人の場合は損金、個人の場合は必要経費に算入できます。
	② 共済金	共済金の貸付けは、担保や保証人は不要です。倒産した取引先事業者との商取引の内容、方法がわかる書類を添付の上申請し、「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額 (最高8,000万円)」のいずれか少ない額の融資となります。 ※加入後6ヶ月以上が経過し、6ヶ月分の掛金を納めていることが必要です。
	③ 一時貸付金制	取引先が倒産していなくても、臨時に事業資金が必要となった場合、一時貸付金として融資を受けることができます。

☆詳細は中小企業基盤整備機構ホームページをご覧ください☆ <http://www.smrj.go.jp/tkyosai/000771.html>

◇本所において、パンフの配布・加入手続きを取扱っております。◇

お問合せ先: 函館商工会議所 経営支援課 Tel23-1181

小規模企業共済制度

経営者の退職金

小規模企業共済制度は退職後のゆとりある生活を応援する安心の共済制度です。

「ゆとり」のために。

- 全国で約120万人の経営者が加入
- 掛金は全額所得控除
- 無理のない掛金
月額1,000円～70,000円の範囲で自由に選択
- 共済金の受取は一括・分割・併用の3タイプ
- 受取り時にも税制面で大きなメリット
- 災害時や緊急時には契約者貸付けの利用が可能

■加入できる方：常時使用する従業員の数が20人以下(商業・サービス業は5人以下)の個人事業主、個人事業主に属する共同経営者および法人役員の方

お問合せ先：函館商工会議所 経営支援課 TEL23-1181



個別専門相談ご案内

無料

相談は事前予約制となっておりますので、電話 23-1181にご予約願います。

金融個別相談

低利な融資制度についてのご相談
実施日/2月19日(水) 午前中
相談員/日本政策金融公庫函館支店
国民生活事業担当者

法律相談

法律に関わるお悩みごとについてのご相談
実施日/2月28日(金) 13:00～
相談員/弁護士 堀田 剛史氏

保証協会個別相談

信用保証制度についてのご相談
実施日/2月10日(月) 13:30～
相談員/北海道信用保証協会
函館支店担当者

発明相談

特許・商標などの出願・活用についてのご相談
実施日/2月26日(水) 11:00～16:00
相談員/英知国際特許事務所
所属弁理士

経営相談

経営上の様々な課題についてのご相談
実施日/2月5日(水) 13:00～
相談員/公認会計士 鎌田 直善氏



無料 発明・商標相談

毎月第4水曜日 13:00～16:00 函館商工会議所にて

函館の皆様と共に44年…私たちが皆様からのご相談にお答えします

特許業務法人 英知国際特許事務所

会長弁理士 細井 貞行 所長弁理士 岩崎 孝治 所長代理弁理士 七條 耕司 副所長弁理士 小橋 立昌 弁理士 鈴木 康裕
弁理士 宮崎 恭 弁理士 神谷 直慈 弁理士 紀田 馨 弁理士 堀内 香菜子 弁理士 松尾 貴治 特別顧問 岡本 清秀

[東京本部] 〒112-0011 東京都文京区千石4-45-13 TEL:03-3946-0531 代 FAX:03-3946-4340

[神奈川支部] 〒224-0006 横浜市都筑区荏田東1-23-2 TEL:045-532-3827 FAX:045-532-3828

[浜松支部] 〒430-0806 浜松市中区木戸町3-18 TEL:053-461-5662

[山形支部] 〒994-0026 山形県天童市東本町1-2-20 TEL&FAX:023-651-6102

[大阪支部] 〒593-8324 堺市西区鳳東町2-198 TEL:072-201-1593 FAX:072-201-1596

[仙台支部] 〒980-0813 仙台市青葉区米ヶ袋1-2-6-402 TEL:080-5682-0531

URL: <http://www.eichi-patent.jp>

新入会員ご紹介

①代表者名 ②住所 ③電話番号 ④営業内容 (50音順、敬称略)

(有)上平水産 函館朝市店

- ① 上平 久
- ② 函館市若松町10-11
- ③ 27-1515
- ④ 鮮魚小売業

函館朝市より採れたての新鮮な美味しさをそのまま食卓へ。タラバガニ、ズワイガニ、毛ガニ等、美味しさ満載、旬鮮極上を贈ります。



カフェ&バー TOY-BOX

- ① 工藤 武彦
- ② 函館市末広町 14-1 ウェストサイドテラス2F
- ③ 22-6200
- ④ カフェバー

この秋開業したばかりでまだ不慣れな事が多いですが皆様と共に少しでも函館市の力になれるよう頑張ります。



(株)サンケン

- ① 齋藤 義幸
- ② 函館市美原 3 丁目 24-26
- ③ 47-4873
- ④ 土木工事業

一般土木工事、建築外構工事等、多種多様な現場に安全と品質向上をモットーに対応しています。



滝川塗装

- ① 滝川 佳克
- ② 函館市日吉町 4 丁目24-7
- ③ 53-6994
- ④ 建設塗装

一般建築塗装、各種吹付、コーキング工事、見積無料にて承っております。迅速丁寧な仕事を心掛けています。お気軽にご相談下さい。



麺屋 颯

- ① 藤原 旭
- ② 函館市桔梗1-19-19
- ③ 46-6335
- ④ ラーメン店

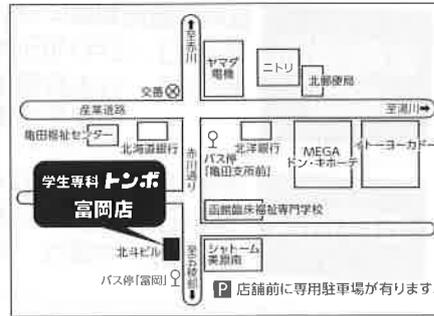
4種類のブレンド味噌の甘みが絶妙な旨みを醸し出し、二人に一人は注文する味噌ラーメンがおすすめ



(株)ユニフォーム・コンシェルジュ 学生専科トンボ函館店

- ① 花岡 清廣
- ② 函館市富岡町3丁目23-5 北斗ビル1階
- ③ 83-5554
- ④ 学校制服、事業所制服

季節を問わず年中常設の売場がある学生服専門店、駄菓子屋コーナーも設けております。お気軽にお問い合わせ下さい。



◆本号では12月20日までにお申込みを頂いた会員さんを紹介させていただきました。ご入会誠にありがとうございました。

企業経営で何かお困りのことは、ありませんか？

“目指すのは、サステナブルな経営” 全てのお客様の革新をともに実現します

- ・経営相談
- ・経営診断
- ・人事制度
- ・組織改革
- ・幹部強化
- ・事業戦略
- ・営業強化
- ・後継者育成
- ・女性活用、女性幹部
- ・マネジメント
- ・ビジネスマナー
- ・接客対応
- ・新入社員

問題の本質を探り、根本から改善のコンサルタント陣



Evolution Support with Venture Spirit
株式会社 クラーク総研

今すぐクリック！
クラーク総研

検索

札幌市中央区南13条西7丁目1-28 ekenセンター Tel: 011-518-1121 fax: 011-518-1188

連載

北海道新幹線で未来をひらく! 2015年新函館開業情報



Q 新函館駅と現函館駅を結ぶアクセス列車には、観光客や市民から親しみを持って乗ってもらえるように、愛称を付けたらどうでしょうか。

A 平成27(2015)年度末の北海道新幹線新函館開業に合わせ、JR北海道は新函館駅・現函館駅間を電化し新型車両を投入してアクセス列車を運行すると表明しています。このアクセス列車の運行充実化には函館市民から大きな注目と高い期待が寄せられており、函館市と函館市議会は合同でJR北海道に対し、平成25年7月に「新函館・現函館駅間における利用者の利便性や快適性が確保された車両の導入」を要望、函館商工会議所に事務局を置く官民連携組織「北海道新幹線新函館開業対策推進機構」においても同年11月、JR北海道に対し「編成増結や続行運転などアクセス列車の混雑緩和策の実施」「函館らしさを感じることができる車両の導入」などについて要望を行っています。

ご質問の列車愛称については、同年6月の函館市議会において「アクセス列車について盛り上げていかなければならないと思っており、市民の声を反映した取り組みを実施できないか」との質問に対し函館市が「地域住民にも愛される列車としていくことも大切で、例えばその列車の愛称を市民、住民から募集するなどして、その声を反映するという事は、やはり地域住民の機運醸成にも効果的であると考えており、JR北海道ともよく相談をしてまいりたい」と答弁をしており、愛称公募が検討されていることがわかります。

列車愛称は運行主体のJRが定めるもので、過去にはJR各社が新幹線の列車愛称を公募した事例が多数あるほか、JR北海道においても平成19年10月の特急「スーパーカムイ」デビューの際は約半年前に愛称募集を行っています。JR以外でも、平成23年に鳥取県庁等による広域観光連携協議会が山陰本線で新たに運行する快速列車の愛称を募集・選考のうえ提案、JR西日本が決定したという連携事例があります。

JR北海道は多くの快速列車に列車名を付けて運行しており（下表参照）、新函館・現函館間アクセス列車にも列車名が付くことは十分に想定されますが、愛称公募はニュースバリューを高め全国に情報発信するうえでも有益な方法であり、市民の気運をより高めるためにも、愛称公募企画の展開について地元自治体等からの積極的な働きかけと、JR北海道による愛称採用が期待されるところです。

快速列車名	運転区間
アイリス	長万部⇒函館
ニセコライナー	倶知安・蘭越⇒札幌
エアポート	小樽⇒札幌⇒新千歳空港
いしかりライナー	小樽⇒札幌⇒岩見沢
狩勝	滝川・旭川⇒帯広・池田・釧路
なよろ	旭川⇒名寄・音威子府・幌延
きたみ	旭川⇒北見
はなさき・ノサップ	釧路⇒根室
しれとこ	釧路⇒網走



頑張る中小企業を応援します

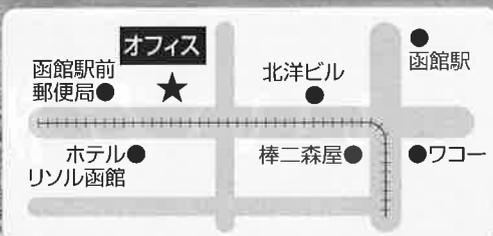
独立行政法人 **中小企業基盤整備機構** (略称: 中小機構) 北海道本部

函館オフィス 業務のご案内

- ◆毎週火曜日に無料の経営相談会を開催しています。
(但し、祝祭日及び年末年始を除きます)
- ◆農商工連携・地域資源活用・新連携事業を活用した新事業展開や海外展開、その他経営に関するご相談に応じています。
- ◆「小規模企業共済制度」、「経営セーフティ共済制度」にご加入をご検討の方はお問い合わせください。

〔函館オフィス〕

- ・住所 〒040-0063 函館市若松町7-15
函館商工会議所ビル2F
- ・TEL 0138-24-6600
- ・FAX 0138-24-6611
- ・URL <http://www.smrj.go.jp/hokkaido>



〔北海道本部〕

- ・住所 〒060-0002
札幌市中央区北2条西1丁目1番地7
ORE札幌ビル6F
- ・TEL 011-210-7470 FAX 011-210-7480

STUDIO AOYAMA

会員NOW Vol.9

テーマ 今を思い出に変える店

(有)スタジオアオヤマ

代表 青山 隆

思い出、作ります。

もともとはフジカラー系のラボで働いておりましたが、29歳の時に独立し、開業いたしました。

現在はブライダル写真、学校行事の写真、企業コマercialを中心に、6名の従業員と共に活動しております。

通常、ブライダル写真はホテルのウェディングプランナーとお客様が相談をして日程を決め、写真屋さんで撮影してもらいますが、当社では撮影する前に一度、お客様とお話しをし、お客様がどのような写真を残したいかなどのコミュニケーションを図り、一生に一度の記念写真を撮ることを大切にしております。



▲新たな思い出を作るスタジオ

新たな試み

カメラ付き携帯電話やデジタルカメラの普及により



▲青山社長と季節に合わせて姿を変える外観

写真を撮る機会は数年前に比べ多くなりました。

しかし、写真が身近になるとともに、写真屋さんで撮る記念写真などは、全国各地どこの写真館に行っても同じ形、同じポーズで撮ってもらえますが、衣装の関係上屋外で撮影することは全国どこでもやっていませんでした。

私は、函館には写真映えがする場所、歴史的建造物などがたくさんあり、そこで前撮写真などを撮れないかと思い、貸衣装屋さんにご相談したところ、「クリーニングに出せばいいよ」と快く引き受けて頂き、新たなチャレンジをすることができました。

大切な宝物

仕事で躓いたり、会社経営の事で頭が痛くなる時もありましたが、お客様の前では辛い顔は絶対できません。

お陰様でブライダルの仕事は毎週のように入ってきます。自分がどんなに辛くても幸せなおお客様の笑顔を見るとこちらも幸せな気持ちになり、辛いことなんて忘れてしまいます。本当にこの仕事をやっていてよかったと思います。

私はこれまでたくさんの人に恵まれ、支えられて生きてきました。これからは新しい時代の変化に対応し、次の世代へバトンタッチをしながら写真で恩返しをしていきたいと思っています。

私にとって写真とは「大切な宝物」だと思っています。皆さんもその宝物を一枚でも多く残してほしいと思っています。

Data

(有)スタジオアオヤマ
函館市美原1-35-4 TEL 45-9036

いい看板創りましょう。

高価なだけでも、奇抜なだけでもありません。人と人を繋ぐいい看板ご提案します。



デザイン広告看板

有限会社 神田北洋堂

〒040-0033 北海道函館市千歳町12-1
TEL 0138-22-6350

■日本珠算連盟函館支部に入会して

会社概要

小学5年生の時に珠算入門、函館東高校（現 函館市立高校）入学と同時に珠算部を創部し、部員に級を取らせるなどの経験をしました。大学卒業後、函館ナショナル製品販売㈱で働いていましたが、「そろばん」が忘れられず、2年で退社し、珠算学校で助手として働きました。その後、26歳の時（昭和44年）に独立しました。

現在2つの教室で約90名の生徒に、計算力の向上と人間形成、能力開発の一環として珠算指導を続けております。



▲教室の外観

日本珠算連盟に加入して

私は、開業と同時に日本珠算連盟函館支部に入会し、現在副支部長を15年やらせていただいております。

親御さんから「算数の成績が上がった」「落ち着きが出て、学校の成績が上がった」などの声が寄せられた時は、この活動をやっていてよかったなと思いました。

生まれ育った函館で子供達のレベルアップを目的とし、検定合格者数の記録を出すほか、全道大会や全国大会で多くの入賞者を輩出しております。

また、昨年9月には参加選手340名を迎え、第71回となる全道珠算競技大会を開催しました。会議所の全面協力のもと成功裡に終了させていただき、関係者一同大変感謝しております。

砂田そろばん塾 塾長 砂田 武久



商工会議所への思い

小さな企業ではありますが、開業時から現専務の酒井さんをはじめ職員の皆さんには大変親身になって相談に乗っていただき、順調に営業を続けることができました。

会議所は日本珠算連盟函館支部としても、私個人としても大変大きな存在になっております

今後の目標

今後は、若手指導者の育成と教育文化としてのそろばんの継承と啓蒙を続け、そろばんの魅力を多くの子供たちに伝え微力ながら普及に貢献したいと考えております。

そろばん学習は、考える力が確実に身に付く人間育成のための重要なツールとしてこれからも世界中で評価されると信じています。より多くの子供達に「読み・書き・そろばん」で基礎的な生きる力をつけてほしいと願っています。



▲熱心に子供たちに指導する砂田先生

Data

砂田そろばん塾
函館市富岡町2-48-3 TEL 42-5178



言葉の力

褒めるには、2種類在ります。

比較や評価での褒める。

と

存在そのものを褒める。

です。

後者の方が、
本当の自信を生み出します。

前者でつけた自信は、
案外脆いものです。

書道家 武田 双雲

たけだ そううん 武田 双雲

書道家。熊本育ち。3歳から母である双葉（そうよう）に師事。東京理科大学、NTT退社後、ストリートからはじめる。NHK大河ドラマ「天地人」や世界遺産「平泉」など数々の題字を手がける。全国でユニークな個展を開催。著書は、作品集【絆】、【上機嫌のすすめ】など20を超える。書道教室は約300名（2005年より満席状態が続く）。公式ブログ「書の力」のアクセス数は、1日5万を超える。⇒ <http://ameblo.jp/souun>



【公式サイト】 <http://www.souun.net/>

ハワイアン航空 新千歳直行便で行く！

第20回ホノルルフェスティバル&マウイ島6日間

■旅行期間 2014年3月9日(日)～3月14日(金) 4泊6日

■旅行代金 2名1室利用大人お一人様(税込)

198,000円

※別途、燃油サーチャージ30,000円、空港諸税大人4,530円、子ども4,030円が必要
(燃油サーチャージ2013年12月現在の価格の為、変動になる場合がございます)

【お一人部屋追加代金】:50,000円

【こども代金】:大人旅行代金と同額

【ノーベッドこども代金】:99,000円

【幼児代金】:48,000円



ツアーのポイント

- ①【ホノルルフェスティバル】を体感
ハワイで日本文化を紹介するお祭りです！
青森ねぶたや長岡花火などがハワイに登場します！「こんなハワイ見たことない」といった感動が待っております！
- ②直行便利用で、らくらくハワイへ♪
さらに！ご自宅近くから千歳空港まで往復送迎つき♪
- ③魅惑のマウイ島とオアフ島の2島巡り☆
ゆったりとした時間が流れるマウイ島でワイキキとは違うハワイが感じられます☆



※ウェスティンマウイホテルイメージです

- 利用予定航空会社：ハワイアン航空 (HA) エコノミークラス
- 利用予定ホテル
オアフ島：シェラトンプリンセスカイウラニ ※部屋指定なし
マウイ島：ウェスティンマウイ ※部屋指定なし
- 食事：朝食4回・昼食2回・夕食2回 (機内食除く)
- 最少催行人員/15名 (募集定員/20名)
- 添乗員/全行程同行いたします。

詳しい旅行条件を記載した書面をお渡し致しますので、ご確認の上お申し込み下さい。

【旅行企画・実施】観光庁長官登録旅行業第978号

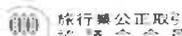
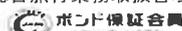
(株)JTB北海道 函館支店

函館市本町6-7 函館第一生命ビル1F

TEL (0138) 56-1711

営業時間(月～金)9:30～17:30 土・日・祝日休業

総合旅行業務取扱管理者：佐々木 智之 担当：東川 侑慶



日	日	行程
1	3/9 (日)	函館各地＝(専用車)＝新千歳空港・(HA442)・午後発 夜着/夜発 ＜朝：－ 昼：－ 夕：機内食＞機内泊ホノルル空港＝(乗合バス)＝午前着 ★パレードやステージなどお楽しみください★ ＝《ホノルルフェスティバル見学》＝ホテル ＜朝：機内食 昼：各自 夕：各自＞ワイキキ泊
2	3/10 (月)	《終日自由行動》 ＜朝：ホテル 昼：各自 夕：各自＞ワイキキ泊
3	3/11 (火)	ホテル＝ホノルル空港・(HA328)・カフルイ空港 午前発 午前発 午後着 ★王朝時代の古き良き街並みが残る★ ＝○ラハイナ地区(昼食・散策)＝ホテル ＜朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン＞マウイ泊
4	3/12 (水)	★ホエールウォッチングのオプションツアーもご用意★ ★マウイ島名由来の山★ ホテル＝○ハレアカラ国立公園＝ ★プランテーション時代に使用されていた列車★ ★マウイ産ワインをお楽しみ★ ＝○サトウキビ列車＝○マウイズワイナリー＝ ★カフェやアイスクリーム店等の魅力ある小さな街★ ＝○パイア散策＝ホテル ＜朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン＞マウイ泊
5	3/13 (木)	ホテル＝カフルイ空港・(HA185)・ホノルル空港 午前発 午前発 午前着/午後発(HA441).....新千歳へ ＜朝：ホテル 昼：－ 夕：機内食＞機内泊
6	3/14 (金)	・(仙台経由)・新千歳空港＝(専用車)＝函館各地 夜着 深夜着 ＜朝：機内食 昼：機内食 夕：－＞

時間の目安は下記の通りです。

早朝＝4:00～7:00、午前＝7:00～12:00

午後＝12:00～18:00、夜＝18:00～23:00、深夜＝23:00～4:00

行程上記号について… ◎：入場観光 ○：下車見学 △：車窓見学

事業の継続に行き詰まりを感じたら、 「北海道事業引継ぎ支援センター」 にご相談を!

事業の存続に課題や悩みを

抱える中小企業の皆様!

皆様の経営資源を他の意欲ある

中小企業に引き継ぐため、

専門家がきめ細やかに相談に応じます!

事業の継続に不安や課題を感じたら

「北海道事業引継ぎ支援センター」

にご相談下さい。

うちの経営資源を
他社に引き継ぎた
いが、どうしたら
よいか?

こんな時は…

他社の経営資源
を引き継ぎ、
新事業を展開
したいが…

後継者がいない。
今後会社を
続けていける
だろうか?

お問合せ

経済産業省 北海道経済産業局委託事業

札幌商工会議所

北海道事業引継ぎ支援センター

札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センタービル7階

TEL.011-222-3111 FAX.011-222-3811

<http://www.sapporo-cci.or.jp/hikitsugi/>

info@hjh.vm-net.ne.jp

相談無料
秘密厳守

～函館市において特別加入促進運動実施中～

育てる、支える—中小企業と地域の活力。

小規模経営者だけが加入できる、安心・確実な国の退職金共済制度です

小規模企業共済

小規模企業共済は、従業員20名以下(商業・サービス業では5名以下)の会社の役員および個人事業主とその共同経営者を対象とした退職金制度です
個人事業主の配偶者・後継者等共同経営者(2名まで)が加入できるようになりました



- 1 掛金は月額1千円～7万円で全額が課税対象所得から控除できます
- 2 受取共済金は退職所得扱いまたは公的年金等の雑所得扱いとなります
- 3 一般貸付制度も充実しています(低利・無担保・無保証人)



◆参考事例(節税効果)

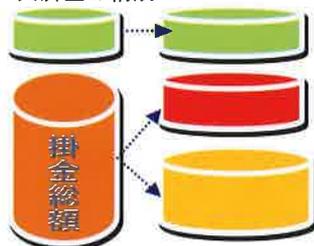
掛金所得控除の効果(節税効果の参考事例)

- (ケース1) 課税所得400万円の方が、月額3万円の掛金を20年間掛けて、事業を廃止した場合の共済金受取額と利回り(共済金A)
- (ケース2) 上記ケースで、課税所得200万円の方の場合(共済金A)

◆共済金の受取り総額と節税効果

(単位:千円)

共済金の構成



	(ケース1)	(ケース2)
① 共済利息分	1,159	1,159
② 節税相当分	2,190	1,138
③ 実質加入者負担分	5,010	6,062
共済金受取り総額(①+②+③)	8,359	8,359

こんなに
お得!

共済制度の運営は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構が実施しております

本制度についてのお問い合わせ・資料請求は

中小企業と地域振興をもっとサポート
中小機構 北海道

TEL 050-5541-7171 (共済相談室)
平日/9:00～19:00 土曜/10:00～15:00
<http://www.smrj.go.jp>